

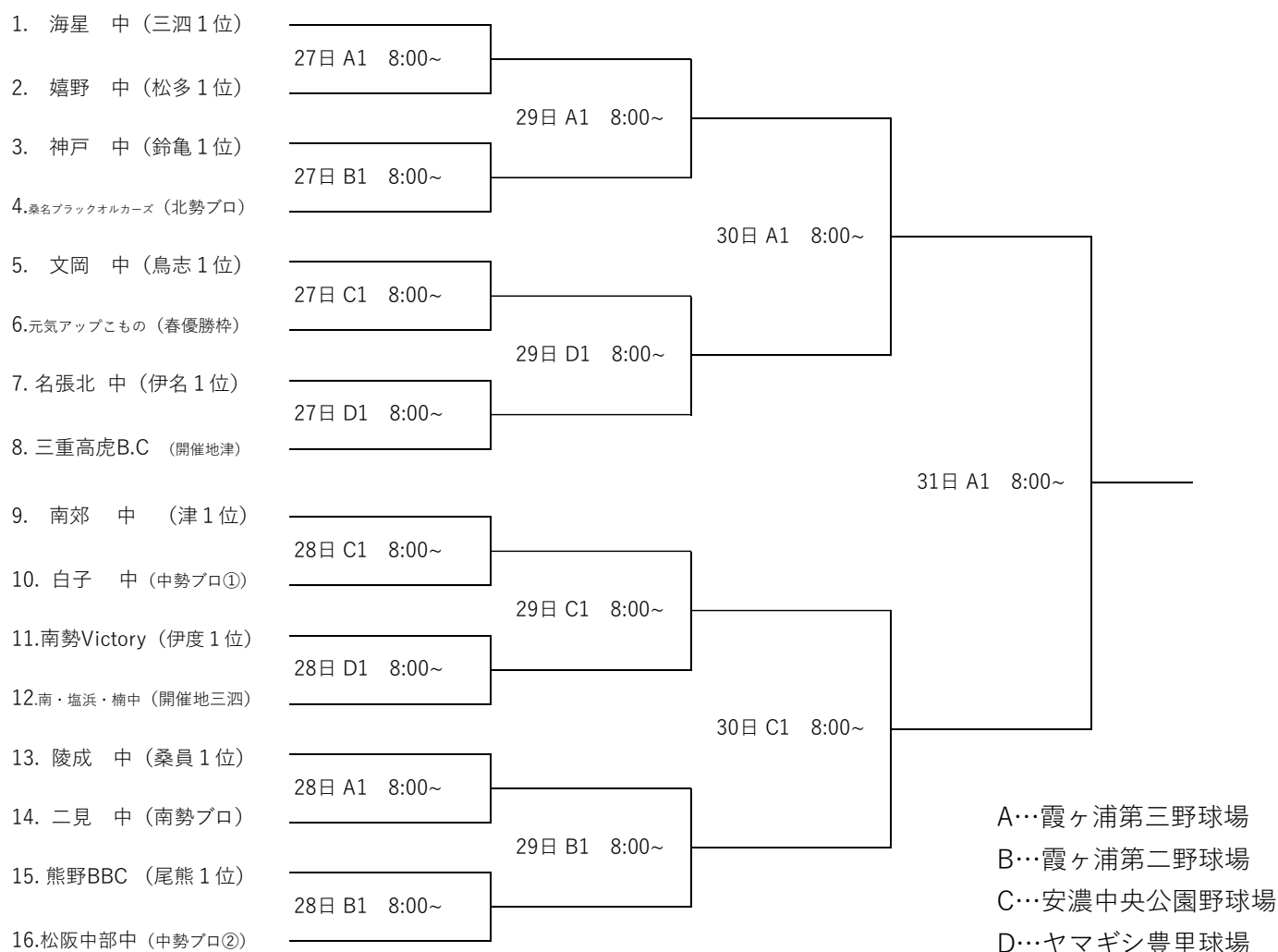
令和 8 年度 第 7 9 回三重県中学校軟式野球大会要項

1. 主 催 三重県中学校体育連盟・三重県教育委員会
2. 共 催 四日市市教育委員会・津市教育委員会
3. 後 援 三重県軟式野球連盟・ナガセケンコー・中日新聞社
4. 日 時 7 月 2 7 日 (月) ・ 2 8 日 (火) ・ 2 9 日 (水)
3 0 日 (木) ・ 3 1 日 (金) 雨天順延
5. 会 場 四日市霞ヶ浦第二・第三野球場・安濃中央公園野球場・ヤマギシ豊里球場
6. 大会規定
 - 1) トーナメント方式とする。
 - 2) ルールは 2 0 2 6 年度公認野球規則とする。(DH制は除外する)
試合開始から 2 時間を超えて、次のイニングには入らない。但し、得点差によるコールドゲームは、5 回以降 7 点差とする。(優勝戦も適用する。)
日没、降雨などによるコールドゲームは、5 回以降に適用し、その時点で勝敗の決しない時またはそれ以前の場合は、特別継続試合(サスペンデッドゲーム)とする。
 - 3) 7 回終了または 2 時間を経過しても同点の場合は次回から特別延長戦を行う。
(無死一二塁、継続打順)
特別延長戦を 2 回行っても決着がつかない場合は抽選とする。準決勝・決勝については勝敗が決するまで行う。
 - 4) 抗議はいっさい認めないが、監督と当該プレーヤーのみ説明を求めることができる。
 - 5) 監督は当該校の教員、コーチは当該校の教職員及び、学校長が認めた継続指導をしているコーチとする。
 - 6) ベンチは若番が 1 塁側とする。登録された選手 1 8 名(スコアラーを含む)と、マネージャー(背番号はつけない)、3 名以内の教職員及び学校長が認めた外部コーチ(ただし、継続指導している者)のみ、ベンチに入れる。
 - 7) 背番号はポジション順を原則とする。監督は 3 0 番、コーチは背番号(2 9, 2 8 番)をつける。
 - 8) 第 1 試合のメンバー用紙交換、攻守の決定等は、試合開始予定時刻の 3 0 分前とし、第 2 試合以降は前試合の 4 回終了時とする。各チームの監督と主将は、所定のメンバー用紙を 5 部記入のうえ大会本部まで来ること。
 - 9) シートノックは後攻側から始めて 5 分以内とし、補助員はすべてヘルメットを着用する。相手チームのノック中は、危険防止のためベンチから出ない。ただし、ブルペンでの投球練習は除く。ノック時のマウンド付近を使用することは禁止とする。
 - 1 0) 捕手はプロテクター、レガース、捕手用ヘルメット、スロートガード、打者・走者・次打者・ランナーコーチャーは両耳ヘルメットを使用すること。ファールカップも着用する。
 - 1 1) 選手、監督、コーチは同色、同形、同意匠のユニフォームを着用すること。ただし合同チームの場合は、ユニフォームが混在してもよい。危険防止のためアンダーソックスとストッキングの両方を着用する。また、スパイクは白黒混合でもよい。
 - 1 2) 使用球は公認ナガセケンコー M 号とする。
 - 1 3) リストバンドは使用できない。また、サポーター(手首や指を固定・保護する目的の物)の使用は医療目的に限り試合前に大会本部に申し出て許可を得る。
 - 1 4) マスコットバット、バットリング、鉄棒、公認球以外のボールなど試合で使用しない物の球場内への持ち込みは禁止する。
 - 1 5) 相手チームへのやじや、相手チームに不利を招くような応援をしないこと。
 - 1 6) 投手の投球制限については、1 日 1 0 0 球、1 週間 3 5 0 球までとする。ダブルヘッダーの場合は、オーダー用紙交換時に必ず投手(前の試合に登板した全ての投手)の投球数、2 日以降は前日までの投球数を報告する。
 - 1 7) 熱中症対策で、4 回終了後または、2 0 分以上攻撃が続いた場合、約 1 0 分程度のウォーターブレイクを取る。
7. 開 会 式
 - (1) 熱中症予防の観点より、今大会は開会式を行わない。簡素な開始式は行う。
 - (2) 昨年度優勝校、準優勝校は優勝旗と優勝カップ、準優勝盾を持参する。もしくは地区代表に依頼してもよい。

8. 表彰

- (1) 優勝校には優勝旗、優勝カップ、副賞、賞状を授与する。
準優勝校には準優勝盾、賞状を授与する。3位校には賞状を授与する。
- (2) 優秀選手は9名を選出し表彰する。

9. 組み合わせ・試合時間



10. 地域スポーツ団体の参加資格について

- ・地域スポーツ団体は所属する支部で予選を行うものとする。
- ・日本中体連が示した参加規定を遵守している。
- ・継続的に活動し、三重県軟式野球連盟に加盟している。
- ・指導者は以下に示すいずれかの資格を保有している。
 - ①日本スポーツ協会公認コーチ1 (軟式野球)
 - ②日本スポーツ協会公認コーチ3 (軟式野球)
 - ③BFJ 公認野球指導者基礎Ⅰ (U-15)
 ※監督の保有を必須とするが、保有していない場合には、代表者、コーチのうち最低1名の保有を必須とする。
- ・大会運営、審判員派遣の依頼に対応できる人員を確保している。
 - ※審判員については、「一般財団法人全日本野球協会 アマチュア野球規則委員会公認3級審判員」以上の保有を必須とする。
- ・その他、三重県中学校体育連盟の指示に従うこと。

11. 申し込み

大会初日の朝の受付時提出 (印を必ず)

参加料 1人1500円をチーム単位で当日受付に納めてください。

12. その他

- ・上位2チームに東海大会の出場権を与える。
- ・チーム責任者は、参加する選手がプログラムや大会結果に名前等を掲載してよいか確認して申し込むこと。(同意できない選手は参加申し込みの備考欄に記載すること。)